

2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月9日

上場会社名 長野計器株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7715 URL http://www.naganokeiki.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 正継
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理部担当 (氏名) 角龍 徳夫 TEL 03-3776-5333
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

百万円未満切捨て

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	11,772	△10.6	140	△82.8	148	△83.0	53	△92.2
2019年3月期第1四半期	13,161	11.6	818	59.4	869	45.4	686	205.5

（注）包括利益 2020年3月期第1四半期 75百万円（△83.6%） 2019年3月期第1四半期 460百万円（△21.4%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	2.78	—
2019年3月期第1四半期	35.43	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	47,651	23,880	48.7
2019年3月期	46,241	24,028	50.5

（参考）自己資本 2020年3月期第1四半期 23,199百万円 2019年3月期 23,332百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	11.00	—	11.00	22.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	25,760	△3.5	1,020	△42.9	990	△44.7	550	△58.4	28.30
通期	52,900	1.6	3,110	6.1	3,050	6.6	2,030	6.7	104.46

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料7ページ「四半期連結財務諸表に係る注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	19,432,984株	2019年3月期	19,432,984株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	45,811株	2019年3月期	45,778株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	19,387,184株	2019年3月期1Q	19,387,451株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期における世界経済は、堅調な個人消費及び雇用・所得情勢を背景に緩やかな回復が続いているものの米中貿易摩擦及び英国のEU離脱問題などの動向について不確実性の懸念が高まってきております。米国においては生産活動において弱さがみられますが個人消費や設備投資は緩やかに増加しております。欧州においては景気の一部に弱さがみられるものの機械設備投資や個人消費において緩やかな増加が続いております。中国においては個人消費の伸びが低下しており、景気は緩やかに減速しております。わが国経済においては、個人消費は緩やかな上昇がみられるものの生産活動や設備投資には足踏みがみられ、不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当社グループでは、産業機械業界向、プロセス業界向、FA空圧機器業界向、空調管材業界向、半導体業界向の圧力計及び圧力センサの需要が減少し、自動車業界を主要取引先としているダイカスト製品などの需要も減少いたしました。米国においては産業機械業界向、プロセス業界向、空調管材業界向、電子製品製造業界向の売上が増加しましたが、一方において、半導体業界向の売上は減少いたしました。これにより売上高は117億72百万円（前年同期比10.6%減）となりました。損益面につきましては、売上高減少の影響により営業利益は1億40百万円（前年同期比82.8%減）、経常利益は1億48百万円（前年同期比83.0%減）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、税金費用の計上等により、53百万円（前年同期比92.2%減）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

圧力計事業

圧力計事業では、国内においては産業機械業界向、プロセス業界向、FA空圧機器業界向、半導体業界向の売上が減少いたしました。米国子会社においては産業機械業界向、プロセス業界向、空調管材業界向、電子製品業界向の売上が増加いたしました。

この結果、圧力計事業の売上高は55億50百万円（前年同期比4.5%減）となりました。

圧力センサ事業

圧力センサ事業では、国内においては産業機械業界向、空調管材業界向、半導体業界向の売上が減少し、量産品である建設機械用圧力センサ、自動車搭載用圧力センサの売上も減少いたしました。米国子会社においては産業機械業界向、プロセス業界向の売上が増加いたしました。

この結果、圧力センサ事業の売上高は33億29百万円（前年同期比22.6%減）となりました。

計測制御機器事業

計測制御機器事業では、自動車・電子部品関連業界向のエアリークテスタの売上が増加したものの工場生産自動化設備用の空気圧機器の売上は減少いたしました。

この結果、計測制御機器事業の売上高は13億16百万円（前年同期比4.2%減）となりました。

ダイカスト事業

ダイカスト事業では、自動車業界を主要取引先としているダイカスト製品の売上が減少いたしました。

この結果、ダイカスト事業の売上高は9億74百万円（前年同期比11.1%減）となりました。

その他事業

その他事業では、自動車用電装品の売上が増加いたしました。

この結果、その他事業の売上高は6億1百万円（前年同期比4.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は476億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億10百万円増加いたしました。主な要因は、借入金増加により現金及び預金が増加したことによります。

負債は237億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億57百万円増加いたしました。主な要因は、短期借入金及び長期借入金が増加したことによります。

また、純資産は238億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億47百万円減少いたしました。主な要因は、利益剰余金が減少したことによります。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末から1.8ポイント減少し、48.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月10日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,610,668	7,019,968
受取手形及び売掛金	9,104,670	9,176,419
電子記録債権	1,692,153	1,595,065
たな卸資産	9,756,933	9,844,168
その他	804,453	805,999
貸倒引当金	△185,820	△185,865
流動資産合計	26,783,058	28,255,756
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,946,179	10,941,116
減価償却累計額	△8,663,357	△8,691,839
建物及び構築物(純額)	2,282,822	2,249,276
機械装置及び運搬具	19,598,604	19,702,169
減価償却累計額	△16,995,507	△17,127,408
機械装置及び運搬具(純額)	2,603,096	2,574,761
土地	4,366,134	4,368,534
リース資産	938,964	972,257
減価償却累計額	△478,880	△508,693
リース資産(純額)	460,084	463,564
建設仮勘定	618,982	568,406
その他	4,241,680	4,313,408
減価償却累計額	△3,952,677	△3,979,728
その他(純額)	289,002	333,679
有形固定資産合計	10,620,123	10,558,224
無形固定資産		
のれん	148,123	139,256
リース資産	105,499	87,824
その他	532,547	534,725
無形固定資産合計	786,169	761,807
投資その他の資産		
投資有価証券	6,494,127	6,534,502
長期貸付金	13,410	2,520
退職給付に係る資産	49,414	50,271
繰延税金資産	458,859	501,505
その他	1,104,511	1,054,087
貸倒引当金	△68,271	△67,134
投資その他の資産合計	8,052,051	8,075,752
固定資産合計	19,458,344	19,395,783
資産合計	46,241,403	47,651,540

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,121,711	4,127,956
短期借入金	5,392,875	5,853,493
1年内返済予定の長期借入金	3,190,933	3,397,890
リース債務	181,018	210,768
未払法人税等	544,100	339,476
賞与引当金	1,025,113	1,180,085
その他	2,041,748	2,103,604
流動負債合計	16,497,502	17,213,273
固定負債		
長期借入金	1,965,118	2,854,594
リース債務	430,859	423,212
繰延税金負債	664,291	666,134
役員退職慰労引当金	183,865	79,277
退職給付に係る負債	2,322,424	2,326,895
資産除去債務	32,949	32,949
その他	115,695	174,259
固定負債合計	5,715,204	6,557,323
負債合計	22,212,706	23,770,597
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,380,126	4,380,126
資本剰余金	4,448,737	4,448,737
利益剰余金	13,218,206	13,058,806
自己株式	△27,338	△27,366
株主資本合計	22,019,731	21,860,303
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,628,677	2,666,835
為替換算調整勘定	△796,404	△832,672
退職給付に係る調整累計額	△519,582	△494,806
その他の包括利益累計額合計	1,312,690	1,339,356
非支配株主持分	696,274	681,283
純資産合計	24,028,696	23,880,943
負債純資産合計	46,241,403	47,651,540

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	13,161,549	11,772,972
売上原価	9,516,076	8,743,237
売上総利益	3,645,473	3,029,734
販売費及び一般管理費	2,826,723	2,888,753
営業利益	818,750	140,980
営業外収益		
受取利息	7,393	7,853
受取配当金	59,430	75,463
持分法による投資利益	60,229	23,436
その他	25,181	27,017
営業外収益合計	152,235	133,770
営業外費用		
支払利息	51,510	60,901
為替差損	23,609	40,637
その他	26,080	25,012
営業外費用合計	101,200	126,551
経常利益	869,785	148,199
特別利益		
固定資産売却益	35,929	933
特別利益合計	35,929	933
特別損失		
固定資産除却損	6,732	1,744
特別損失合計	6,732	1,744
税金等調整前四半期純利益	898,983	147,389
法人税、住民税及び事業税	268,474	131,935
法人税等調整額	△49,455	△33,767
法人税等合計	219,018	98,168
四半期純利益	679,964	49,221
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△7,020	△4,637
親会社株主に帰属する四半期純利益	686,984	53,858

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	679,964	49,221
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	68,709	38,035
為替換算調整勘定	△279,055	△23,097
退職給付に係る調整額	24,513	24,776
持分法適用会社に対する持分相当額	△33,557	△13,361
その他の包括利益合計	△219,388	26,352
四半期包括利益	460,575	75,574
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	469,986	80,532
非支配株主に係る四半期包括利益	△9,410	△4,958

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の適用)

米国会計基準を適用していない在外連結子会社において、当第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」を適用し、借手の会計処理として原則すべてのリースについて四半期連結貸借対照表に資産及び負債を計上しております。

当該会計基準の適用にあたっては、経過措置として認められている当該会計基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

なお、当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に及ぼす影響は軽微であります。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	圧力計	圧力 センサ	計測制御 機器	ダイ カスト	計				
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	5,809,843	4,303,186	1,373,789	1,096,146	12,582,967	578,582	13,161,549	—	13,161,549
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	289	19,351	1,003	—	20,644	60	20,704	△20,704	—
計	5,810,133	4,322,538	1,374,793	1,096,146	12,603,611	578,642	13,182,254	△20,704	13,161,549
セグメント利益	191,672	414,158	122,670	58,056	786,557	31,279	817,836	913	818,750

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額913千円は、セグメント間取引消去の金額となります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	圧力計	圧力 センサ	計測制御 機器	ダイ カスト	計				
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	5,550,936	3,329,948	1,316,023	974,534	11,171,442	601,529	11,772,972	—	11,772,972
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	76	5,884	1,064	—	7,025	—	7,025	△7,025	—
計	5,551,013	3,335,833	1,317,087	974,534	11,178,468	601,529	11,779,997	△7,025	11,772,972
セグメント利益	17,876	5,350	76,525	12,565	112,317	30,478	142,796	△1,815	140,980

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,815千円は、セグメント間取引消去の金額となります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。